

(様式9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 15日

事業所名 Ambiデイ教室

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	0	・人数等によっては狭く感じることもあるが、活動内容や活動スペースの使い方を工夫しながら対応している。	規定としては適切ではあるがもう少し余裕があると良いと感じる場面もある。今後児童も職員も心地よく過ごすことができるよう、より良いスペースの活用方法を検討し改装予定。引き続き、過ごし方の工夫等は行っていきたい。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	4		現段階でバリアフリー等の対応が必要な児童はいないが、必要に応じて都度検討していきたい。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	6	0		半年に1度職員と面談を行い、振り返りとその次に繋がる目標設定を行っている。個人面談で出た検討事項や改善すべき点は周知し、その都度より良くなるよう対応している。今より更に職員が自発的に参画できるような取り組みをしていけると良いと感じている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	・ホームページで公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	0	・月1回の職員研修を実施している。 ・報酬のことから利用者の発達特性やその対処法、対応の仕方等詳しく研修を行っている。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	・半年に1回の面談(必要に応じて適宜行う場合もある)にて得た情報を職員間で共有を行し、多方面からアセスメントを行ったうえで計画書を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	・毎月プログラム検討を実施し、立案している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
適切な 支援の 提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	・毎月プログラムを立案している。 ・担当者が様々なアイデアを出し、工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	・児童1人1人に合わせてその時に必要な個別対応、小集団活動、集団参加を取り入れている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	・毎朝のミーティングで必要な情報共有を行うことで円滑な活動の提供や統一した支援を目指している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	6	0	・必要に応じて実施している。翌朝のミーティングで情報共有を行っている。	送迎業務等でその日中に打ち合わせを行うことが難しい日もあるが、翌日情報を共有、振り返り、今後の対応等を検討して支援に反映させている。今後も内容、必要に応じてその日中、もしくは翌日中には情報共有を行っていききたい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	5	0		業務日誌、経過記録等で毎日記録をとり、必要に応じて情報を共有し支援に繋げている。今後記録の内容や検証のし方等適宜必要に応じて検討、改善していききたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	2	0			
関係機 関や保 護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	・主に児童発達支援管理責任者が参加し、情報の提供を行っている。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	2	0	・保護者様、学校様とやりとりをして情報の収集に努めている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	7	0		医療的ケアが必要な児童は現段階では通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	0		多くは保護者様を通して就学前の様子をうかがっている。児童発達支援事業所から当教室に通われる場合は連携して情報共有を行っている。今後も必要な場面で各機関との連携を図っていききたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4	0		継続的な支援のために当教室での様子、支援内容、経過等の情報は関係機関に提供を行っている。今後も必要な場面で積極的に支援のための情報提供を行っていききたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	5		当教室を介しての児童クラブや児童館との直接的な交流の機会は設けていない。利用児童によっては様々な形態の施設を複数利用することで機会を得ている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
関係機関や保護者との連携	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	1		機会がある場合必要に応じて参加していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	・送迎時や連絡帳等を用いて日頃から情報共有を行っている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	5	0		面談時や相談があった際には、まずはお話をうかがい状況を把握し思いを耳を傾けその上で必要な場面では対応策と一緒に考え提案させていただいている。今後も一方的な支援ではなく、それぞれのご家庭に寄り添いニーズに沿った支援を行うことができるよう心掛けていきたい。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	・契約時や見学時に行っている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	・半年に1回の面談、連絡帳の記載や電話での相談があればその都度対応を行っている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	5		行事の際の交流はあるものの、父母会や保護者会という場は設けることができていない。今後検討していきたい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0		
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	0	・月1回通信やプログラム表を配布している。その他必要に応じて手紙等でお知らせしている。	
	35 個人情報に十分注意しているか	8	0	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0		
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	2		当教室の行事に近隣住民の方を招待したり、地域の駄菓子屋やスーパーへの買い物訓練等で地域の方々と関わる機会を設けている。今後も個人情報保護の観点で十分に注意しながら検討していきたい。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・定期的に避難訓練を計画、実行、保護者様への報告を行っている。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・定期的に虐待、身体拘束についての研修を行っている。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0		
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3	0		保護者様から契約時にいただいているアレルギー有無の情報を元に、食事やおやつのは対応している。今後もその都度情報を共有しながら慎重に対応していきたい。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・ヒヤリハットが発生した際は、職員間で情報共有を行い、記載した用紙はファイルにまとめている。	